

2017年度 第1回幹事会 議事録

日時：2017年4月14日（金）13：00～15：00

会場：大阪科学技術センター 7階700号室

出席者：54名

開会に先立ち、辻支部長より、別途に配布した近畿分析技術研究懇話会の入会案内の説明と個人賛助会員の呼びかけがあった。また、元支部幹事の松村竹子氏（奈良教育大学名誉教授、ミネルバライトラボ）が2016年秋に瑞宝中綬章を受章されたことが報告された。

○支部役員について

辻支部長からの挨拶の後、2017年度の支部役員（資料 No.1）が紹介され、出席している新役員が自己紹介した。

○前回幹事会議事録承認

前回議事録（資料 No.2）を確認し、修正などが必要であれば申し出るよう、辻支部長から指示があった。異論はなく、前回議事録が承認された。

1. 本部関係報告

（1）本部理事会報告

前田理事から資料 No.3 に基づき、第7回理事会の審議事項などの報告があった。加えて、本部決算について、4/6の財務委員会、監査会の時点で会計士の承認書類が添付されていない点について説明された。

（2）「ぶんせき」誌報告

床波庶務幹事（編集委員の田中氏の代理）より、資料 No.4 に基づき説明があった。近畿支部担当分の原稿について自薦他薦を問わず受け付けているとのことであった。

（3）「Analytical Sciences」誌報告

編集委員の白井氏より、資料 No.5 に基づいた説明があった。2016年度は受付件数が増加したが、却下・取下件数も増加したため、掲載件数としては前年度と同水準であった。Impact factor は、1.17 へとやや低下した。また、外国人 Editor の起用について説明があった。

（4）「分析化学」編集委員会報告

編集委員の北隅氏より、資料 No.6 に基づき、説明があった。2016年度の投稿数ならびに掲載件数は、前年度と同水準であった。2017年度の年間特集は「光」である。

2. 2016年度 支部関係報告

(1)2016年度近畿支部 事業報告

床波庶務幹事より、資料 No.7 に基づき、昨年度の支部事業について報告された。すでに本部に報告

済みである内容であるが、異議なく承認された。

(2)2016 年度近畿支部 会計決算報告

鈴江会計幹事より、資料 No.8 に基づき、昨年度の支部会計が報告された。すでに本部に報告済みである内容であるが、異議なく承認された。

3. 2017 年度 支部関係 事業計画・予算立案の件

(1)2017 年度近畿支部 事業計画

① 常任幹事会・幹事会スケジュール

床波庶務幹事より、資料 No.9 に基づき常任・幹事会のスケジュールについて説明された。

② ぶんせき講習会

久保埜実行委員長より、資料 No.10 に基づき、今年の実行委員会の体制および、実施内容（「基礎編その 1」, 「基礎編その 2」, 「実践編」, 「発展編」）について説明があり、異議なく承認された。別途に配布された基礎編その 1 のチラシをもとに、参加者を募集された（締切 4/28）。

③支部講演会 WG

副責任者の村松氏（責任者の矢嶋氏の代理）より、資料 No.11 に基づき、本年度は 4 月、7 月、12 月に支部講演会を企画していることが説明された。ぶんせき誌への会告内容については、会場（堀場製作所、びわこ工業）側の対応者とも協議の上、若干の修正を行うこととした。

④提案公募型セミナーWG

責任者の高山氏より、資料 No.12 に基づき、提案公募型セミナーの事業案内の表現を一部修正したことと、2017 年度第一回提案公募型セミナー（5/26）について説明があった。

⑤ホームページ&ニュース WG

床波庶務幹事（責任者の宇田氏の代理）より、資料 No.13 に基づき説明があった。ぶんきんニュース 40 号の編纂状況と、近畿支部ホームページでのバナー広告掲載の募集について説明があった。

⑥若手セミナーWG

責任者の岩月氏より、資料 No.14 に基づき説明があった。平成 29 年 8/7(月)-8(火)に淡路島東浦サンパークで第 11 回平成夏季セミナーを開催予定である。依頼講演者は決定済みである。

⑦分析化学討論会

責任者の藤原氏より、資料 No.15 に基づき、発表件数（418 件）や準備状況について説明があった。産業界交流ポスターについては、多くの企業から参加があるので、学生にも是非参加してもらうよう呼びかけることとした。

(2)2017 年度近畿支部 予算案

鈴江会計幹事より、資料 No.16 に基づき、本年度予算案の説明がなされ、承認された。

4. 2017年度 支部役員選考委員の選出

辻支部長より、資料 No.17 に基づき、2017 年度の役員選考委員候補者の紹介があり以下の委員を承認した。また、この 8 名を本部役員選考委員候補者として推薦することが承認された。今年度の近畿支部からの候補者は、会員数の減少（800 名）に伴い、昨年度の 9 名から 1 名減となった。

（敬称略）

理：長谷川 健（留任）、大塚 利行（新任）

工：長岡 勉（留任）

農：白井 理（新任）

医薬：石濱 泰（留任）、三田村 邦子（留任）

業界：中山茂吉（留任）、高原 晃里（新任）

5. 支部奨励賞の規定改定について

辻支部長より、No.18 に基づき、本部奨励賞の表彰規定の改定に伴い、近畿分析技術研究奨励賞規定の改定案が示され、異議なく承認された。改定後の募集要項は今年度から適用する。

6. 支部創立 65 周年記念事業について

2018 年に近畿支部が創立して 65 周年を迎えるにあたり、その記念事業として、辻支部長より 2018 年度内に記念シンポジウムの開催が提案され、承認された。開催時期・場所・講演者などを含めて計画を進めることとした。

7. 協賛事業

辻支部長より、No.19 に基づき、以下の行事について協賛の依頼があったことが報告され、承認された。

・ 4 / 2 2 : 第 3 7 回石橋雅義先生記念講演会

< 協賛、主催：公益財団法人海洋化学研究所 >

・ 7 / 1 8 : 関西分析研究会 平成 2 9 年度第 1 回例会

< 協賛、主催：日本鉄鋼協会、日本金属学会 >

8. 近畿分析技術研究懇話会

石原氏より、No.20 に基づき、2016 年度の事業報告と 2017 年度の事業計画について説明があった。なお、資料 No.20 において、法人賛助会員は 2 1 社、口数 3 1、と訂正された。

9. その他

前田理事より、本部および支部会計の監査について補足説明があった。

以 上